

映画『Sea Opening／シー・オープニング』 公開決定およびポスター、予告篇解禁のお知らせ

平素より大変お世話になっております。

2次元の漫画、アニメやゲームの原作を3次元の舞台として大人気を博している、総称2.5次元舞台。古くは「テニスの王子様」、近年では「黒子のバスケ」「刀剣乱舞」「弱虫ペダル」など、大人気を博しておりますが、そんな中、それらの舞台をステップに活躍する若手俳優たちが今、大きく注目されています。

映画『Sea Opening／シー・オープニング』は、若い女性を中心に人気を誇る2.5次元系舞台俳優たちが、沖縄を舞台に現実と幻想の中をさまよう姿を描いたドラマとなっておりますが、ついに2018年2月10日(土)よりシネマート新宿を皮切りに、全国順次ロードショーが決定いたしました。

主演は、第23回ジュノン・スーパー・コンテストで準グランプリを受賞し、ミュージカル「テニスの王子様」2ndシーズン、「刀剣乱舞」、「黒子のバスケ」などで人気を誇り、『アヤメくんののんびり肉食日誌』に引き続き主演を演じる黒羽麻璃央。『サマーソング』の和田琢磨、『メサイア』の玉城裕規のほか、『少女椿』の佐伯大地、『湯き。』の大平峻也、『D坂の殺人事件』の河合龍之介、『Please Please Please』の佐藤永典といった面々が顔を揃えています。

監督、脚本、撮影、編集は『Please Please Please』の堀内博志が担当しております。

本作品のポスタービジュアル、および本予告編が完成いたしましたので、ぜひご紹介をご検討のほど、よろしく願いいたします。



僕らが物語を語る時、必ず現実はそのにいる……

人気若手舞台俳優、片桐(和田琢磨)は主演舞台の稽古に励んでいた。

片桐の所属する劇団員たちは、演出家・佐竹(河合龍之介)に振り落とされるかもしれないという恐怖に怯えながらも、その狂気をはらんだ演出に心酔していた。

そんな稽古が続く中、片桐は自分を慕う後輩俳優の清(黒羽麻璃央)に「俺が居なくても芝居続けるか？」と問う。そして公演直前に突然降板を告げ片桐は姿を消した。その理由は片桐の口から語られることはなく、周囲は戸惑う。結局、舞台公演は中止となった。突然の出来事に混乱し、清の心は揺れる。

清は答えを求め、地元の幼馴染であるナオ(佐藤永典)の元を訪れる。夢の実現のために働くナオは、ファッションショーのリハーサルの真っ最中だった。優しさが込められたナオのキツイ言葉にも清が求める答えはない。

茫然とリハーサルを眺める清の前に突然片桐が現れる。片桐の生まれ故郷である沖縄に誘われた清は、そこで片桐の兄貴分(オラキオ)、片桐のただ一人の友・城田(玉城裕規)、そして種違いの弟(大平峻也)に出会う。

東京と沖縄を舞台に繰り広げられる現実と幻想の世界。二人がたどり着いた「真実」とは……？<

<CAST>

黒羽麻璃央 和田琢磨 玉城裕規

佐伯大地 大平峻也 河合龍之介 佐藤永典

今川碧海 古谷大和 渋谷盛太 安藤稜浩 熊谷魁人 松田将希 石井貴就 安藤瑠一 杉本海風 阿部快征 佐藤智広 佐藤 流司(友情出演)

小池樹里杏 MIO YAE 札内幸太 勸修寺保都 栗原卓也 紗々 石崎チャベ太郎 宮平柚希

鈴木ケリー プリンスマーガン 森 郁月 オラキオ

<STAFF>

プロデューサー・脚本・撮影・編集・監督:堀内 博志

エグゼクティブ・プロデューサー:股張祐二 / 制作プロデューサー:赤間俊秀 / プロデューサー補:淡野維明 /

プロデューサー補:清水悠平 / 音楽プロデューサー:平野栄二 / アートディレクター:竹田 剛特別協力 ろけすた クルオ 小山 徹

<http://seaopening.com/>

©2017 エス・エル・エフ/パーフェクトワールド

製作:(有)エス・エル・エフ 制作プロダクション・配給:パーフェクトワールド 配給協力:トリプルアップ

2018年2月10日よりシネマート新宿にて、全国順次ロードショー

宣伝に関するお問い合わせ:フリーマン・オフィス 03-3537-6514 info@freeman-ofc.jp